

ステップアップ



2 学期始業式 ～44日間の夏休み終わる～

9 月 2 日（月）2 学期の始業式を行いました。元気な顔が数多く見られました。生徒代表 3 名が意見発表を行いました。主なポイントは以下のようです。

〈1 年代表：生活習慣について〉

よりよい生活習慣を身につけることは大切だ。宿題で寝るのが遅くなる日が続いたが、その日やらなければならないことだけやって、早く寝るようにした。すると睡眠時間がしっかり確保でき、朝スッキリ起きられ授業内容も頭にしっかり入るようになった。よい生活習慣を身につけると、いいことがたくさん有ると思う。



〈2 年代表：1 学期の経験から〉

1 学期に多くの経験をした。特に体育大会では、考えや取り組み方が違い、前に進めなかった。クラスがまとまるためにどうすればいいか悩んだ。焦りや不安で口調が荒くなったが、みんなは僕の思いに応えてくれるようになった。自分の気持ちをしっかり伝えることによって、思いを共有し団結に繋がることを学んだ。一人一人がもっている強い思いを伝え合い、尊重し合えるクラスにしたい。まず、合唱祭優勝を目指して頑張っていく。そして、2 年生として学習や部活動に精一杯取り組み、学校の中心を担っていきたい。



〈3 年代表：仲間〉

部活動で部訓と仲間の大切さを得た。吹奏楽部の部訓は「一心響音」。いい音を響かせるためには、全員が心をつにし、まとまらなければならない。それが私たちには足りなかった。メンバーともっと心をつにし、仲間を大切にしていこうと心掛けるようにした。弁当の時間、みんな笑顔で楽しく過ごせた。あの時間は忘れられない。本当にいい仲間に出会えた。この瞬間が、クラスでも共有できるといいと思う。部活動で得たものを、学校生活で活かしていきたい。



〈校長式辞〉「創意工夫」「表現・伝達」

合唱祭、文化祭等の行事に創意工夫し取り組もう。考えや思いを表現し周りに伝えていこう。今年は両方の準備練習などを並行して進めなければならない。段取りも工夫が必要。夜が長くなる。家での過ごし方も、自分なりの工夫が必要だ。授業では考えを出し合いまとめ、発表する活動を通して表現する力を高めていこう。

災害から自分を守る《避難訓練：地震・津波》

9 月 3 日（火）地震と津波にたいする避難訓練を実施しました。緊急地震速報が放送されると、身の安全を確保しました。その後、電気が止まった場合を想定し、放送は使用せず、トランシーバー（バッテリー内蔵）による連絡で運動場に避難しました。静かに素早く避難を終えることができました。その後、大津波警報が発表されたということで、校舎 3 階に移動しました。本校の敷地は海拔 23m の高さにありますが、大きな津波に備え 3 階に避難することになっています。





(素早くグラウンドに避難)



(避難完了)



(津波に備え、校舎 3 階へ)

合唱練習スタート

10月17日(木)の赤泉合同合唱祭に向けて、各学級で練習が始まりました。教室でパートごとにCDデッキやオルガンを囲み、音取りに取り組んでいます。翌週からは、音楽室・体育館ステージでの練習が始まりました。どんな歌声を文化ホールに響かせてくれるか楽しみです。



(指揮者を中心に)



(CDデッキを囲んで)



しあわせ《1年福祉講話》

9月11日(水)、1年生の総合的な学習の時間「僕らは社会の助け人」の一環として、田原福祉専門学校の石川校長先生、山田先生をお招きし、福祉講話を行いました。石川先生の「しあわせってなに」という問いかけに、生徒達は様々な考えをもちました。「しあわせって、自信をもつこと、自分を大切にすること、自分と同じくらい他の人も大切にできること」という言葉で話を終えました。後半は山田先生の進行で、介護の仕事を紹介したビデオを観た後、レクレーションを体験しました。レクレーションの目的や効果を学び、福祉体験学習で活用できるよう、熱心にメモしていました。



＜静かになりました＞

いすを動かすとき、音がしてうるさくなります。音を軽減させるため、職員作業でいすの脚に古いテニスボールを付けました。音を出さず、スムーズに動かすことができました。



＜養護教諭が替わりました＞

養護教諭の河合歩が出産・育児のための休みに入りました。新たに松田瑞季(まつだみずき)が赴任しました。よろしくお願いします。